

Sara Flex



警告

怪我を避けるため、製品を使用する前に必ず本取扱説明書及び付属の文書をよくお読みください。



本取扱説明書を必ずお読み下さい。

意匠方針と著作権

® および ™ は Arjoグループ会社に属する商標です。

© Arjo 2020

Arjoの基本ポリシーは継続的な製品の改善を掲げているため、事前に通知することなく設計を変更することがあります。この出版物の内容は、全部もしくは一部に関わらずArjo社の同意なしに、転写することを禁じられています。

内容

内容	3
はじめに	4
使用目的	5
安全の手順	6
準備	7
Sara Flex の方向	7
部品名称	8
製品説明 / 機能	9
操作方法と機能	9
液晶画面	10
キャスターブレーキ	10
緊急停止ボタン	11
電源ボタン	11
レッグサポート	11
レッグストラップ	11
レッグストラップ(アクセサリ)	12
緊急下降	13
Sara Flex で使用可能なスリング	14
中央フック(アクセサリ)	14
車椅子から Sara Flex への移乗	15
Sara Flex を患者様に使用する準備	15
患者様を Sara Flex に乗せます	15
患者様の身体を起こし、立位にします	17
患者様の移乗方法	17
Sara Flex からトイレへの移乗	18
Sara Flex からベッド/ 椅子への移乗	19
スケール(オプション)	20
スケールの使用 - 患者様の計量	22
方法 A - 患者様をスリング重量なしで計量	22
方法 B - 患者様をスリング付きで計量	23
測定単位の変更	24
バッテリー使用上の注意	25
洗浄と消毒の手順	27
トラブルシューティング	29
点検・保守及びメンテナン	30
技術仕様	34
寸法	36
Sara Flex のラベル	37
認証と規格リスト	39
電磁両立性	40
部品とアクセサリ	42

はじめに

Arjo製品をご購入いただき、ありがとうございます。

Arjo製品の操作とメンテナンスに関しては、弊社にお問い合わせください。

Sara® Flexのご使用前に、本取扱説明書を必ず読んで理解してください。

福祉機器に関連して、お客様または患者様に影響する重大な事象が発生した場合、その事象を機器製造元あるいは販売元に必ず報告してください。欧州連合では、ユーザは、重大な事象を居住する加盟国の所轄官庁にも報告してください。

本取扱説明書の情報は、製品の正しい取扱いと保守を行う上で必要になります。取扱説明書は、製品の性能の保護と、お客様の快適な製品の使用を目的としています。本取扱説明書には患者様と介助者の安全にとって重要な情報が含まれているため、怪我を避けるためにも一読して理解してください。

承認を受けずに行ったArjo製品の改造は、安全性を損なう恐れがあります。承認を受けずに行った製品の改造が原因で発生した事故、未遂事故、製品不具合について、Arjoは責任を負いません。

重大な事象

福祉機器に関連して、お客様または患者様に影響する重大な事象が発生した場合、その事象を機器製造元あるいは販売元に必ず報告してください。欧州連合では、ユーザは、重大な事象を居住する加盟国の所轄官庁にも報告してください。

サービスおよびサポート

機器の安全性とその信頼性を維持するため、Sara Flexの日常保守を行う必要があります。30ページの「点検・保守及びメンテナンス」をご参照下さい。詳細情報が必要な場合、最寄りのArjo代理店に交換部品をお問い合わせください。連絡先の情報は本取扱説明書の最後のページに記載されています。

本取扱説明書における定義

警告

意味：安全上の警告内容の理解不足であったり、警告に従わなかった場合、他人も含めご自身も怪我をする恐れがあります。

注意

意味：手順に従わなかった場合、システム自体または製品の全体あるいは一部に不具合が発生する恐れがあります。

注記

意味：システムまたは製品の正しい使用方法に関する重要な情報です。



意味：メーカー名及び住所。

使用目的

本製品はこれらの安全注意事項に従って使用してください。また、本機器の使用者は取扱説明書の説明・指示を読みかつ理解している必要があります。

不明な点がある場合、Arjo代理店にお問い合わせください。

Sara Flex の使用目的

Sara Flex は、移乗用立位補助器です。安全耐荷重 200kg (440 lb)で、病院、長期介護、養護施設、自宅を含む在宅ケア環境の介助者をサポートし、患者/利用者様を椅子、車椅子、ベッドサイド、お風呂、シャワー/ポータブルトイレ またはトイレから、持ち上げて移乗させることを目的としています。

本機器は、適切な訓練を受け、介助環境、手順に関する十分な知識があり、操作と本取扱説明書の手順を順守できる介助者が使用してください。

Sara Flex は本使用方法で指定された用途にのみ使用してください。それ以外の使用は禁止します。

患者/利用者のアセスメント

介助者が本機器使用前に各患者/利用者を必ずアセスメントするよう、施設が定期的な日常アセスメント業務を確立することが推奨されます。

使用前に、介助者は患者/利用者様の病状、身体的および精神的能力を必ず考慮する必要があります。

さらに患者/利用者様は、以下の条件を満たしている必要があります。

- 少なくとも片足で体重を支えられ、ある程度の上肢の安定性があること
- 端座位ができる
- 体重が45～200 kg (99 lb～440 lb) の範囲であること
- 身長が145～195cm (4'8" - 6'4") の範囲であること。

患者様が上記に当てはまらない場合は、別の製品/システムをご利用ください。

注意

製品の損傷を避けるため、Sara Flex を屋外で使用しないでください。本製品は、特別設計されたスリングの使用を意図しています。

耐用期間

耐用期間は、製造業者が想定した使用可能な最大期間です。

点検・保守及びメンテナンスに記載されているように、本製品がサービス保守されることを考慮して、Sara Flex の耐用期間は10年です。

実際の製品寿命は、使用頻度や条件によって異なる可能性があります。

取扱説明書は、想定製品寿命を考慮して、合理的に必要な限り利用可能であるものとします。

他にもバッテリー、スリングといった消耗品がありますが、その想定製品寿命は使用状況によって異なります。

安全の手順

警告

怪我を避けるため、絶対に患者を一人にさせないでください。

警告

この製品には、子供が飲み込んだり、吸引したりすると、窒息の危険性がある小さな部品が含まれています。

子供やペットを製品に近づけないでください。

ハンドコントロールのコードは患者様が絡まる危険があるため、細心の注意を払って取り扱ってください。

警告

怪我を防止するため、*Sara Flex*を使用する前に、有資格担当者によって患者様の健康状態および適性に関する臨床評価を実施する必要があります。

警告

怪我を防止するため、利用する際は適用安全耐荷重が表示されている全ての製品あるいは付属品の最低の安全耐荷重よりも軽いことを確認してください。

注意

製品の腐食を防止するため、*Sara Flex* と付属品を長期間にわたって湿気のある場所や濡れた場所に放置しないでください。

患者の移乗に必要な介助者数に関するポリシー

Arjoの床走行リフトは、1人の介助者で安全に使用できるように設計されています。介助者の責任において、1人または2人、どちらの移乗がより適切か以下の条件に基づいて判断してください。

- 患者様の健康状態
- 作業内容
- 患者様の体重
- 環境
- 患者様のADL
- 介助者のスキルレベル

ガイダンスのため、医療専門職にお気軽にご連絡ください。

準備

初めてのご使用にあたって(6ステップ) *Sara Flex* の方向

1. 梱包内容に損傷がないか、目視点検して下さい。輸送によって製品本体が損傷していた場合、直ちに運送会社にお問い合わせください。この製品を使用しないでください。
2. 梱包材は国内規制に従ってリサイクルして下さい。
3. 本取扱説明書を必ずお読みください。
4. 本取扱説明書がいつでも容易に参照できる指定された場所に保管してください。
5. それぞれの機能を動作確認します(上昇、下降、シャーシーレッグの開閉)。
6. 緊急下降機能を開始し、正常に機能しているかどうか確認します。これを行うには、赤色の緊急下降ハンドルを引き上げてそのままにし、同時に下降が始まるまで持ち上げアームを押し下げます。

注記

最初の起動で、持ち上げアームに荷重を追加する必要がある場合があります。2人でこのチェックを実施すれば、1人がハンドルを作動させ、もう1人がリフトアームを押し下げることができます。

使用毎にあたっての措置(2つのステップ)

1. *Sara Flex*を目視点検します。いずれかの部分が破損している場合は製品を使用しないでください。
2. バッテリーの残量をチェックします。

使用と使用の間に

セクション27ページの「洗浄と消毒の手順」に従って、製品を掃除及び消毒してください。

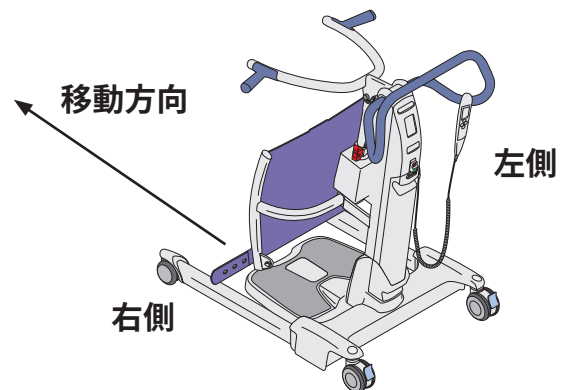
右側と左側

Sara Flex の右側と左側は左図のように定義します。(図1を参照)

移動方向

移動中は、介助者は*Sara Flex*の後方に立ってください。

図1



部品名称

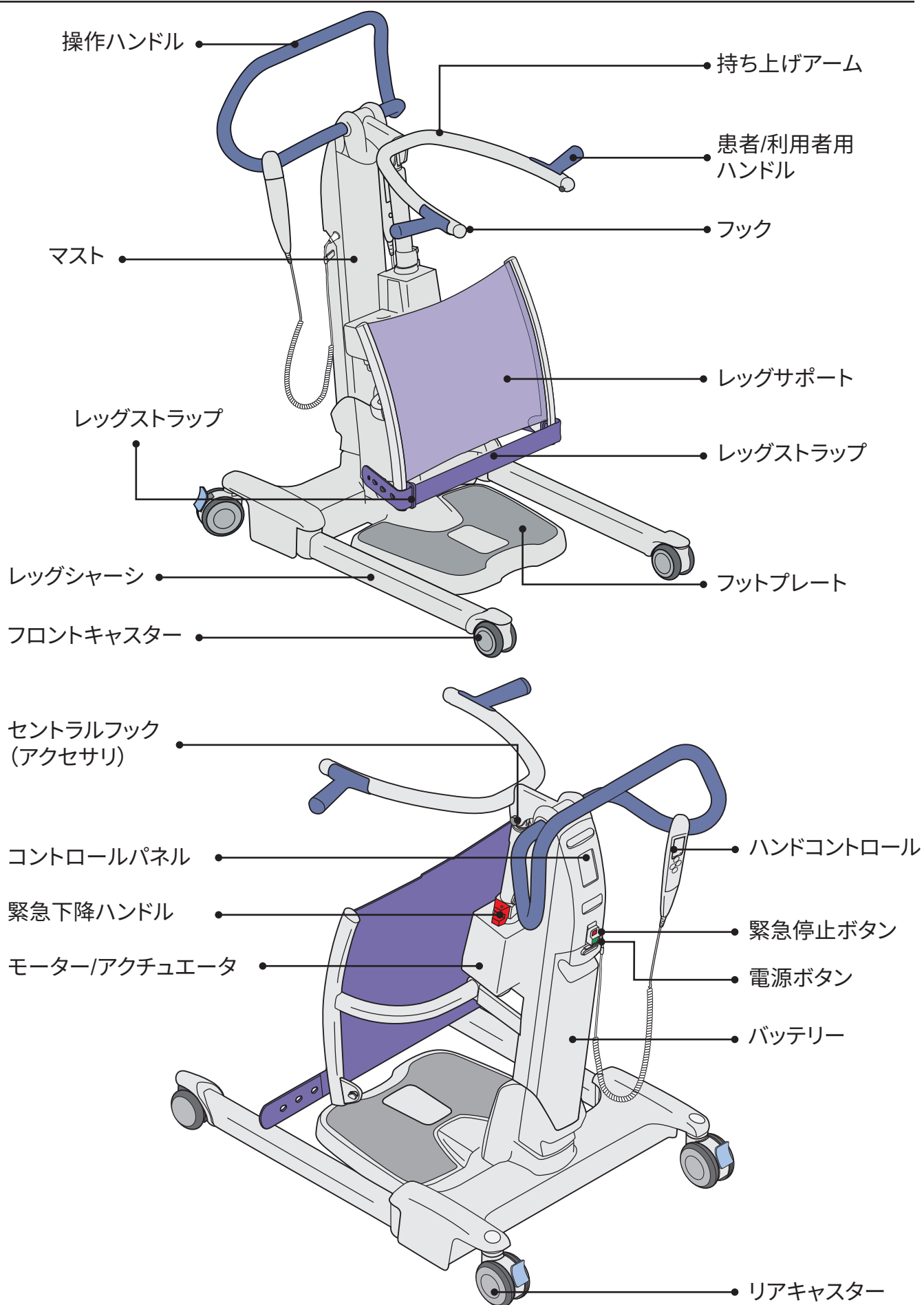
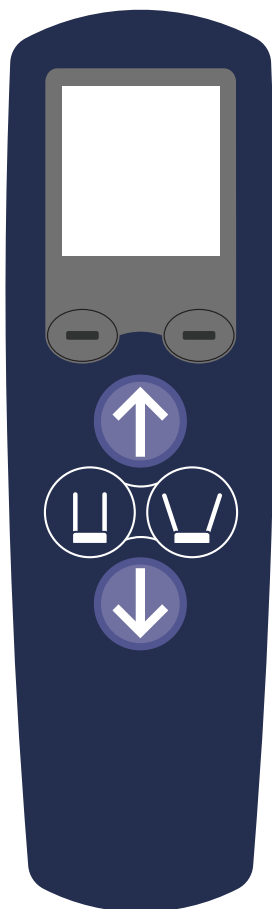


図 2









操作方法と機能

ハンドコントロール(図 2 を参照)

以下の場合にはハンドコントロールを使用してください。

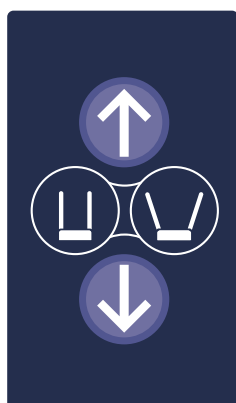
- *Sara Flex* アームの上昇/下降。
- *Sara Flex*のシャシーレグの開閉。
- ダッシュボタンを、メニュー操作に使用します。

ボタンの機能:

- | | |
|---|------------|
|  | 上昇 |
|  | 下降 |
|  | シャシーレグを閉じる |
|  | シャシーレグを開く |
|  | 右ダッシュ |
|  | 左ダッシュ |

押されたボタンが放されると、操作動作は直ちに停止します。

図 3



コントロールパネル(図 3 を参照)

マストに搭載されたコントロールパネルは、ハンドコントロールと並行して動作します。*Sara Flex* はマストからも制御できます。

ボタンの機能:





- | | |
|---|------------|
|  | 上昇 |
|  | 下降 |
|  | シャシーレグを閉じる |
|  | シャシーレグを開く |

図 4



液晶画面

(図 4 を参照)



バッテリーレベル - 25ページの「バッテリー使用上の注意」参照。

0.0

使用カウンター



保守記号

0.0

患者様の体重 - 20ページの「スケール (オプション)」参照。

起動時は、画面が図 4 に示されたように表示するまで少し時間がかかります。LCD画面は、ボタンが押されたときのみ点灯します。

使用カウンター

使用カウンターは、リフトのリフトアームが上昇または下降した合計時間(時間単位で)を表示します。

使用カウンターは6分追加されるたびに、0.1時間単位で増加します。

注記

使用カウンターは、アームが動いている間のみ記録します。

保守記号

保守記号は、本製品の年間保守要件の通知機能です。

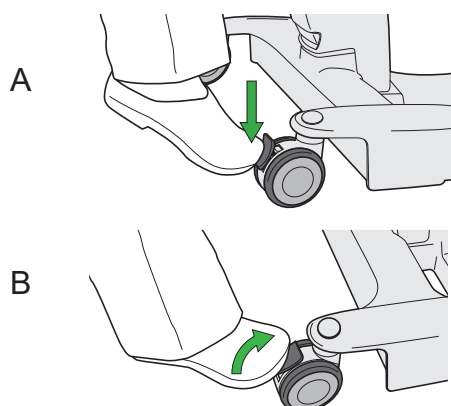
保守記号は、使用から125時間後に表示されます。これは、リフトが1年間に使用される平均的な時間です。保守記号が点滅します(1秒オン、1秒オフ)。

この保守記号が表示された時点では、本製品を使用することは問題ありませんが、年 1 回の保守をできる限り速やかに行ってください。

注記

有資格担当者は、年次点検実施時に、画面を「0.0」時間にリセットする必要があります。これは、次の検査が適切に行われるために、行ってください。

図 5



キャストブレーキ

リアキャストブレーキは、Sara Flex を固定するために足で操作します。

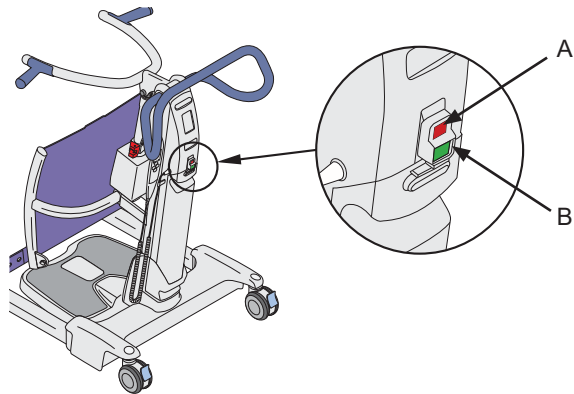
ブレーキをかけます(図 5 を参照)。

グレーのキャストブレーキレバー (A)を押し下げます。

ブレーキ(図 5 を参照)を解放します。

グレーのキャストブレーキレバー (B)を軽く持ち上げます。

図 6



緊急停止ボタン

作動させるには

赤色の緊急停止ボタン (A) を押して、電気回路への電力供給を停止します。(図 6 を参照)

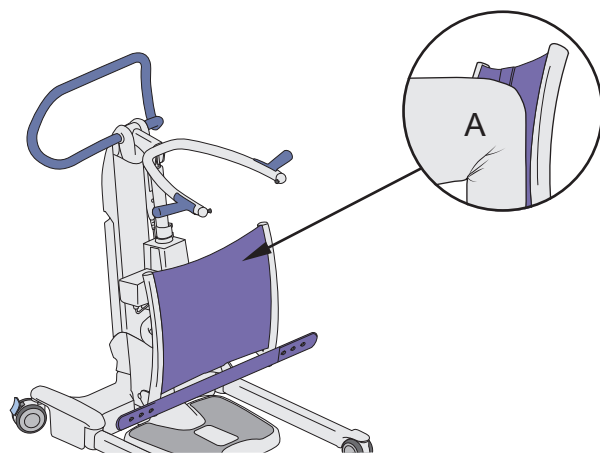
元に戻すには

緑色の電源ボタン (B) を押して、再度機器の電源を入れます。(図 6 を参照)

電源ボタン

緑色の電源ボタン(B)は、停止ボタンの隣にあります。電源ボタンを押してSara Flexをの電源を入れます。(図 6 を参照)

図 7

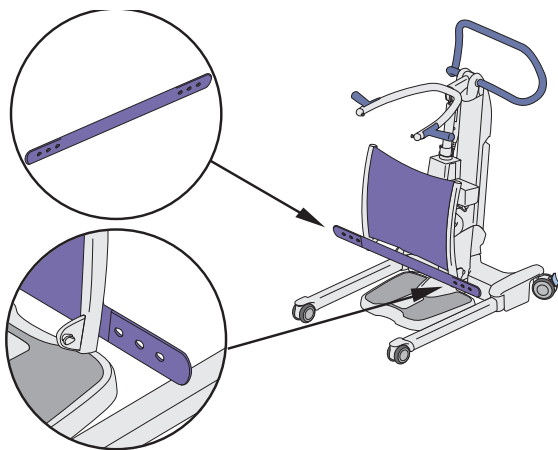


レッグサポート

レッグサポートはシリコン製です。(図 7 を参照)

この素材は、患者様の両ひざ (A) によって加えられる圧力に基づいて自動的に調節されます。

図 8



レッグストラップ

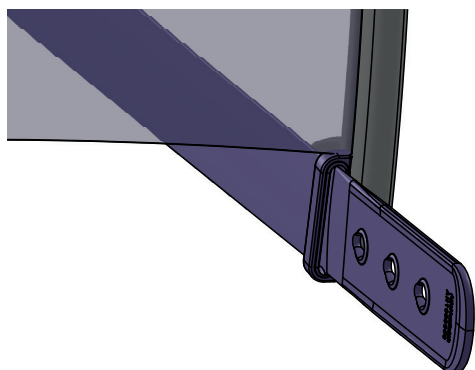
レッグストラップは、シリコンレッグサポートの下にあります。(図 8 を参照)

レッグストラップは、患者様の両脚をレッグサポートに固定する場合に使用してください。

レッグストラップを固定するには、レッグサポートの両側にあるフックに取り付けます。

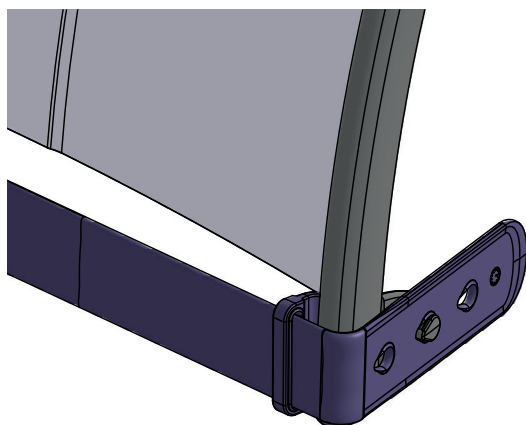
レッグストラップ(アクセサリ)

図 9



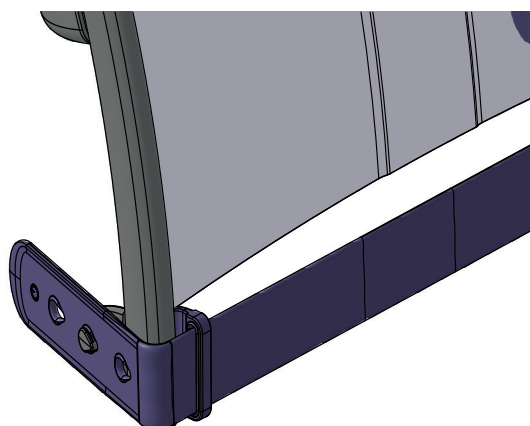
レッグストラップからストラップを取り付けます。
(図 9 を参照)

図 10



ストラップをレッグパッドサポートに固定します。
(図 10 を参照)

図 11

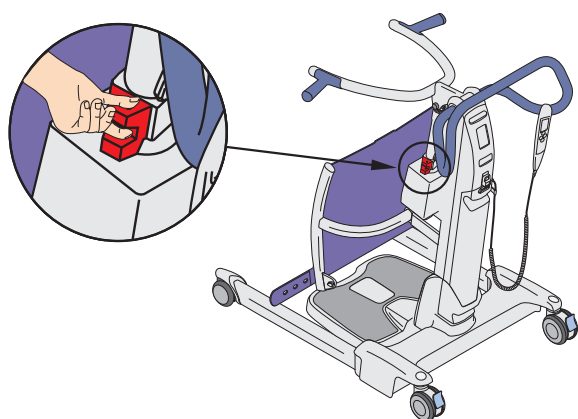


必要であれば、反対側で繰り返します。
(図 11 を参照)

図 12



図 13



緊急下降

緊急下降を行う場合は、患者様を椅子やベッドなどの適切な場所に降ろせるようにSara Flexを配置してください。介助者はSara Flexに近づき、脇の赤い緊急下降ハンドルと同じ側に立ってください。(図 12 を参照)

片手で緊急下降ハンドルを徐々に引き上げ(上げたままに保つ)、持ち上げアームで患者を移乗先の面に降ろします。下降したら緊急下降ハンドルを解除します。ハンドルは正しい位置に戻ります。(図 13 を参照)

注記

緊急下降ハンドルを引き上げても持ち上げアームが下降を開始しない場合は、緊急下降ハンドルを引き上げたまま、持ち上げアームの下降が始まるまでもう片方の手でアームを押し下げます。(持ち上げアームが完全に直立している場合は、患者様の正面に立って持ち上げアームを遠ざけることができます)。緊急下降ハンドルは、患者様が移乗先の面に降ろされるまで完全に引き上げたままにしてください。

自動カットアウト

これは、オペレーター制御による機能ではなく、Sara Flex の電気部品に組み込まれている機能です。

本製品を不注意に最大安全耐荷重よりも大きな荷重で上下昇降を行った場合、過負荷状態となり、自動的にカットアウト機能が作動し、上昇動作を制御します。これにより本リフトの動作は自動的に停止します。

この状態が生じた場合、ハンドコントロールまたはコントロールパネル上の「UP」ボタンから指を離します。その荷重の上昇を継続しないでください。Sara Flexは必ずその安全耐荷重内の重量だけを持ち上げるようにしてください。

挟み込み防止機能

これは、オペレーター制御による機能ではなく、*Sara Flex* の電気部品に組み込まれている機能です。

アームを患者様や他の障害物の上に下降させないように細心の注意を払う必要があります。これが起動すると、*Sara Flex*「クラッシュ防止」システムが感知して昇降モーターを停止させ、すべての下方向動作は止まります。この状態が生じた場合、ただちに「DOWN」ボタンから指を離し、「UP」ボタンを押して、アームが対象物から十分なスペースが出来るまで上昇させます。

次に障害物を取り除きます。

Sara Flex で使用可能なスリング

Sara Flex と互換性があるスリングは以下になります。

アクティブスリング(図 14 を参照)

- TSS.500 (S)
- TSS.501 (M)
- TSS.502 (L)
- TSS.503 (XL)
- TSS.504 (XXL)

Flites

- MFA3000 (Flite)

移乗用スリング(図 15 を参照)

- TSS.511 (移乗スリングモデル、中央フックとのみ使用)

スリングの選択については、それぞれのスリングの取扱説明書をご覧ください。

中央フック(アクセサリー)

移乗スリングでのみ使用できます。中央フック(図 16 を参照)は、有資格担当者のみによってアームの下に設置します。

図 14

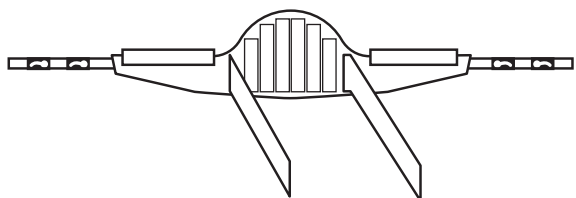


図 15

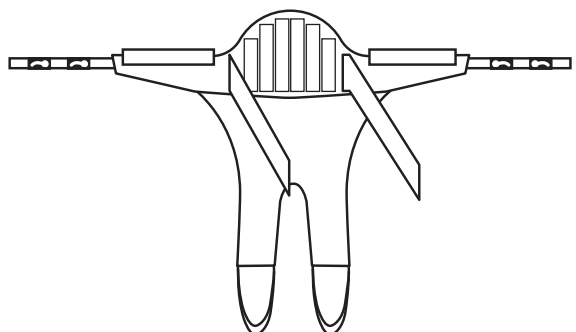
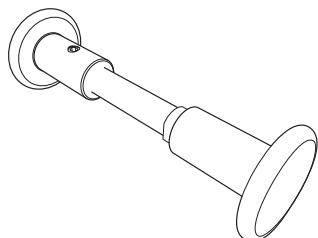


図 16



車椅子からSara Flexへの移乗

Sara Flexを患者様に使用する準備

- スリングの使用手順については、それぞれのスリングの取扱説明書とスリングのラベルをご覧ください。
- Sara Flex が患者様に使用するのに適した機器であるかどうかを判断します。5ページの「使用目的」を参照してください。
- Sara Flexのアームを一番下まで下降させます。
- 患者様に移乗（例えば、浴室への移乗）することを伝えます。
- 患者様に合ったスリングを選択してください。それぞれのスリングの取扱説明書を参照してください。
- 車椅子のブレーキをかけます（該当する場合）。

患者様をSara Flexに乗せます

(8 ステップ)

1. 必要に応じて、椅子、ベッドなどの幅に合わせてシャーシ脚部を開きます。

注記

レグシャーシが家具の下に入る場合は、レグシャーシは開けないでください

2. 患者様をご自身で両足をフットサポートに乗せられるようにサポートします。(図 17 を参照)

図 17

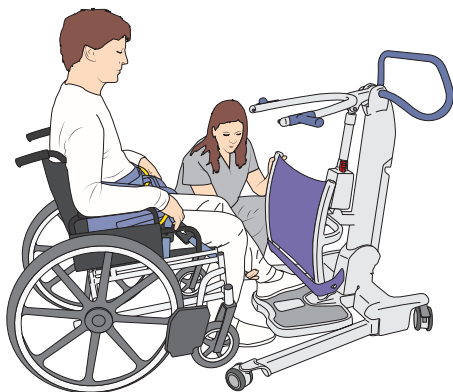
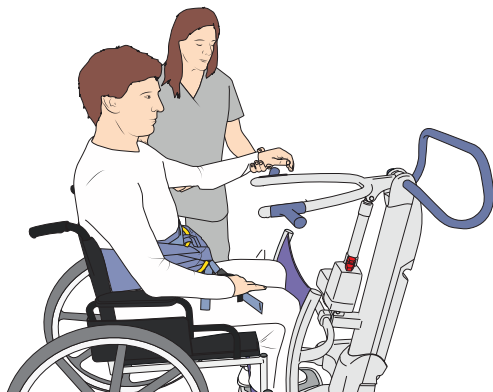


図 18



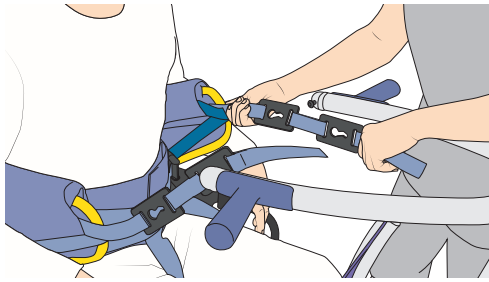
3. 患者様の両すねに軽く触れるまで、Sara Flexを患者様に向かって押します。(図 18 を参照)

図 19



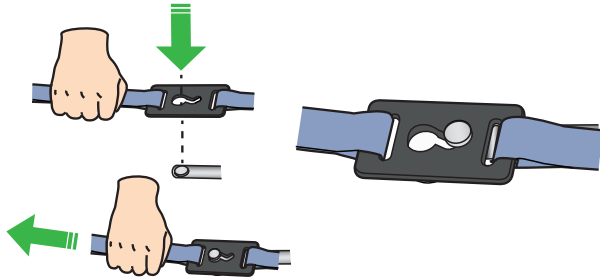
4. 患者/利用者様用のハンドルに手をかけるよう、患者/入居者様に声がけしサポートします。(図 19 を参照)

図 20



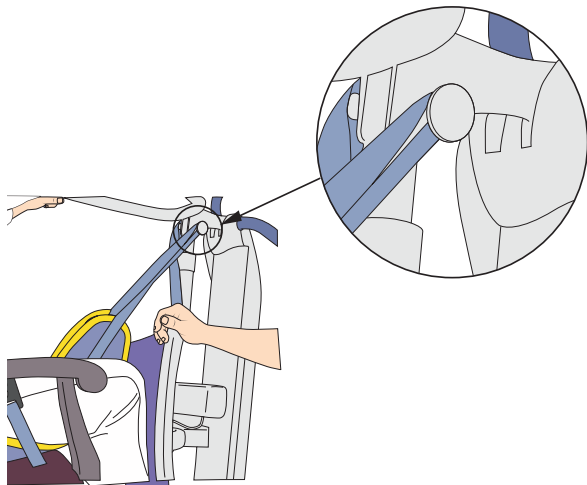
5. *Sara Flex* のアームフックにスリングクリップを取り付けます。(図 20 を参照)

図 21



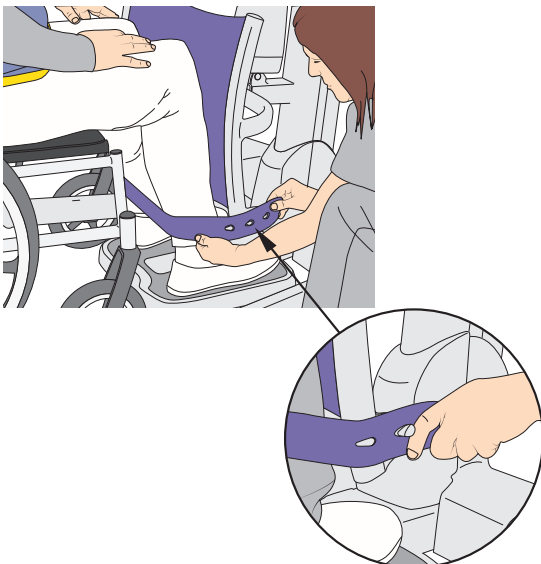
6. クリップが完全に取り付けられたことを確認してください。(図 21 を参照)

図 22



7. また移乗スリングを使用する場合は、ループを持ち上げアームの真下にある中央フック(アクセサリ)に取り付けます。(図 22 を参照)

図 23



8. 必要に応じて、患者様の足を支えるためのレッグストラップを取り付けます。(図 23 を参照)

図 24

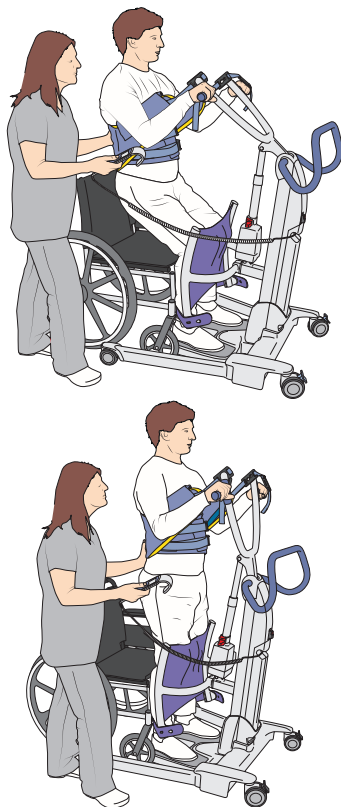


図 25



患者様の身体を起こし、立位にします

注記

- 移乗スリングで患者様の身体を起こす場合、その動作中は自ら身体を動かしてはなりません。
- 移乗スリングを使用する場合、患者様を座位より高くしないでください。患者様にとっては、高い位置は快適でない場合があります。

(5 ステップ)

1. 患者様の隣に立ち、*Sara Flex* が起立状態になることを伝えます。
2. フックとクリップ位置を確認して、*Sara Flex* の準備ができたことを確かめます。

警告

怪我を防止するため、患者様が介助動作に参加して頂けることを確認します。そうでない場合は、移乗の終了、患者様を座位に戻すこと、機器の選択肢を再評価を検討します。

3. ハンドコントロールを使用して、患者様を座位から立位姿勢に持ち上げます。(図 24 を参照)
4. 患者様が立位姿勢になった間に、サポートを確認します。
5. 必要に応じて、腹部周囲の安全ストラップを締めます。

患者様の移乗方法

(2 ステップ) (図 25 を参照)

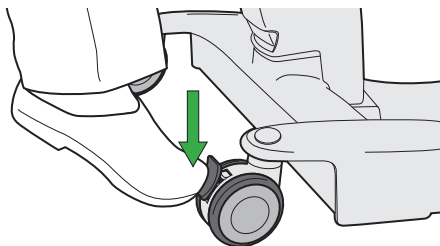
1. 操作ハンドルを使用して *Sara Flex* を車椅子から引き離します。
2. 必要に応じてレッグシャーシを閉じます。

Sara Flexからトイレへの移乗

図 26



図 27



(18 ステップ)

1. 操作ハンドルを使用して、患者様を、患者様が座るトイレ/ 椅子型ポータブルトイレまたは移乗先の前に配置します。(図 26 を参照)
2. 必要に応じて、レッグシャーシを調節します。
3. 患者様が立位の間、介助者は患者様の衣服(すなわち、着衣、脱衣、排泄介助作業など)をサポートできます。
4. 患者様をトイレ/ 椅子型ポータブルトイレの上に配置します。ハンドコントロールの下向き矢印を押し、患者様を座位まで下ろします。
5. リフトが下降している間は、患者の横に立ちます。

警告

性器や皮膚が挟まれるのを防止するため、動作中は十分な空間があることを確認してください。

6. 患者様がトイレに座ったら、キャスターブレーキをかけ、Sara Flexを固定します。(図 27 を参照)
7. Sara Flexからスリングクリップを取り外します。
8. 患者様にハンドルから手を離してもらいます。
9. 該当する場合、レッグストラップを外します。
10. 必要に応じて、スリングを取り外します。
11. 患者様のプライバシーを尊重します。しかし、絶対に患者様を一人にさせないでください。
12. トイレが終了した後、スリングを取り外した場合は、再度、取り付けます。
13. ハンドルに手をかけるよう、声がけや患者をサポートをしてください。(図 19 を参照)
14. Sara Flex のアームフックにスリングクリップを取り付けます。(図 20 を参照)
15. クリップが完全に取り付けられたことを確認してください。(図 21 を参照)
16. 患者様を少し持ち上げ、必要な場合、失禁用パッドなどの製品をあてがい、衣服を整えます。
17. ブレーキを解除します。
18. トイレから移乗する前に、17ページの「患者様の身体を起こし、立位にします」のステップを繰り返します。

Sara Flexからベッド/ 椅子への移乗

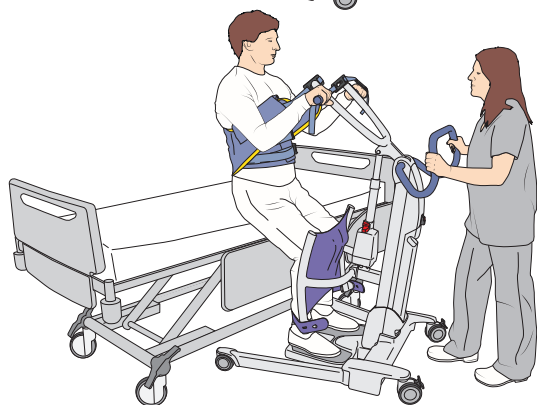
図 28



(11 ステップ)

1. 該当する場合は、車椅子のブレーキをかけます。
2. 必要に応じて、ベッド/ 椅子の周囲を走行できるようにレッグシャースを調節します。(図 28 を参照)

図 29



3. ベッド/ 椅子上に患者様を着座させます。(図 29 を参照)
4. 患者様がベッド/ 椅子上で正しい位置にいることを確認します。
5. *Sara Flex*からスリングを外します。
6. ハンドルから手を離してもらい着座してもらいます。
7. 該当する場合、レッグストラップを外します。
8. 患者様に両足をフットプレートから持ち上げてもらいます。必要に応じてサポートします。
9. *Sara Flex*を患者様から遠ざけます。
10. 患者様からスリングを取り外します
11. 27ページの「洗浄と消毒の手順」または現地のガイドラインに従って、移乗完了後、*Sara Flex*を清掃します。

スケール(オプション)

警告

怪我を防止するため、病院や介護施設の患者様の体重は、看護スタッフや医療従事者の監督下で体重計を使用して測定してください。

注意

この体重計を自動ゼロリセットするためには、本製品の電源を入れる際は、平坦な水平面上で静止状態でなければなりません。

本体重計が「0.0」を表示するまで、本リフトまたはボタンを操作しないでください。本体重計が、不正確な読み取り値を表示する原因になることがあります。

表示記号/機能

ハンドコントロールの LCD 画面は、キログラム(kg) (または特定市場でポンド(lb)) の単位で体重を表示できます。

重量が負の値の場合は、マイナス記号(-)が表示されます(23ページの「方法B - 患者様をスリング付きで計量」参照)。

過重量警告記号

最大重量警告記号は、患者様の体重が安全耐荷重(SWL) 200 kg (440 lb) を超えると表示されます。

(図 30 を参照)

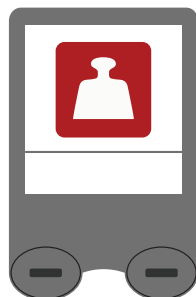
体重計が過重量状態になると、ビープ音が2回鳴り、画面は体重計記号と最大重量警告記号間で切り替わります。患者様を直ちに下降させ、過重量を取り除きます。

記号の表示が消えるまで、体重計/リフトに触らないでください。

図 30



スケールシンボル



最大重量警告記号

図 31

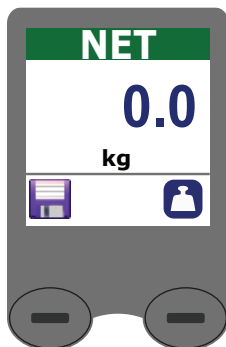


図 32

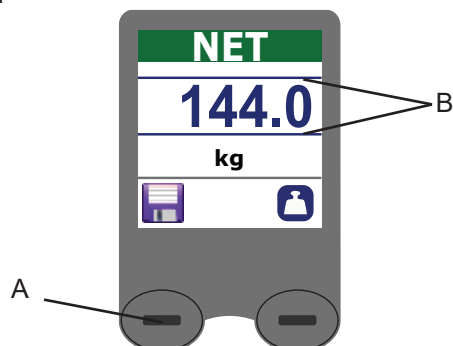
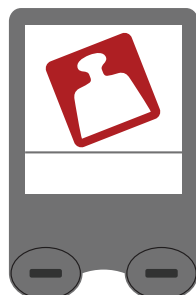


図 33



スケールシンボル



ティルトシンボル

NET体重

患者様のNET体重とは、スリングなど全ての付属品などを省いた患者様の正味体重です。(図 31 を参照)

患者様のNET体重を計測する方法に関する指示は、22ページの「方法 A - 患者様をスリング重量なしで計量」を参照してください。

測定体重値の保存

保存機能を使用するには、左ダッシュボタン(A)押し、体重計に体重値を保存します。(図 32 を参照)

これで、画面に表示された測定値が保存されます。表示された測定値が保存されると、2本の青色の線が表示されます (B)。

注記

患者様は計量中、できるだけ動かずじっとしている必要があります。患者様の動きが多すぎる場合、読み取り値が不正確になる可能性があります。

ティルト(クラスIII スケールのみ)

画面のスケールのシンボルがティルトシンボルに切り替わります。

注記

＜クラスIII スケールのみ＞

画面がを示すより大きな「ティルト」シンボルとスケールシンボルを交互にに表示する場合、スケールを適切に操作することができるよう、Sara Flex を水平な位置に再配置してください(図 33 を参照)。

Sara Flexは本体が傾いていると、計量できません。

本リフト移動中やリフトに接触中、画面が時折「傾斜」記号を表示することがありますが、これは正常なことです。

スケールの使用 - 患者様の計量

図 34



図 35

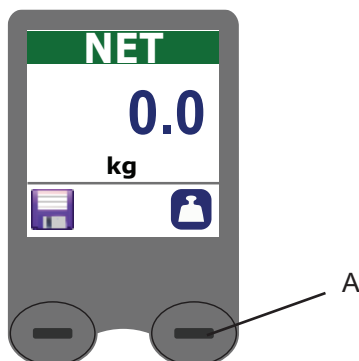
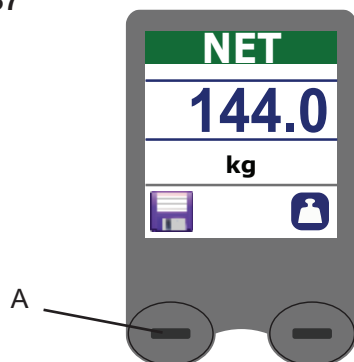


図 36



図 37



方法 A - 患者様をスリング重量なしで計量

(8 ステップ)

1. *Sara Flex*の電源ボタンを使用して電源を入れます。
2. スリングが既に*Sara Flex*に取り付けられている場合、スケールの重量は自動的にゼロになっています。(図 34 を参照) ステップ 5 に進みます。
3. 本リフトにスリングが懸架されていない場合は、スリングを取り付けます。スケールはスリングの重量を画面上に表示します。
4. スケール機能を使用するには、右ダッシュボタン(A)を押し、スケールをゼロにします。画面にNETのシンボルとゼロ重量が表示されます。(図 35 を参照)
5. 患者様にスリングを取り付けます。それぞれのスリングの取扱説明書を参照してください。患者様を安全に*Sara Flex*に乗せます。
6. 患者様を持ち上げます。(図 36 を参照)
7. 患者様のNET体重が表示されます。(図 37 を参照)
8. 左ダッシュボタン(A)を押して表示されたNET体重の読み取り値を維持します。

注記

Sara Flex がスリープモードになると、画面上の体重読み取り値は消えます。

方法B - 患者様をスリング付きで計量

(7 ステップ)

1. 患者様を立位にします。
2. 右ダッシュボタンを押してゼロの読み取り値を表示させます。(図 38 を参照)
3. 患者様の移乗を完了して患者様を *Sara Flex* から降ろします。
4. 体重計にマイナスの数字が表示されます。
5. スリングを再び *Sara Flex* に取り付けます。
6. 画面上に表示されているマイナス記号は無視します。重量の読み取り値が安定化するまで待ちます。ここで表示される重量は患者の実際の体重です。(図 39 を参照)
7. 左ダッシュボタン(A)を押して表示されたNET体重の読み取り値を保存します。

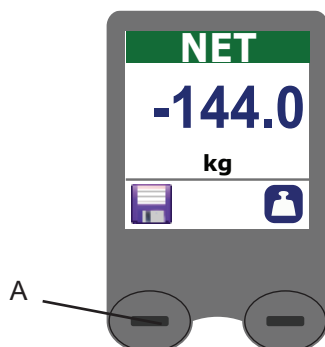
注記

Sara Flex がスリープモードになると、画面上の体重読み取り値は消えます。

図 38



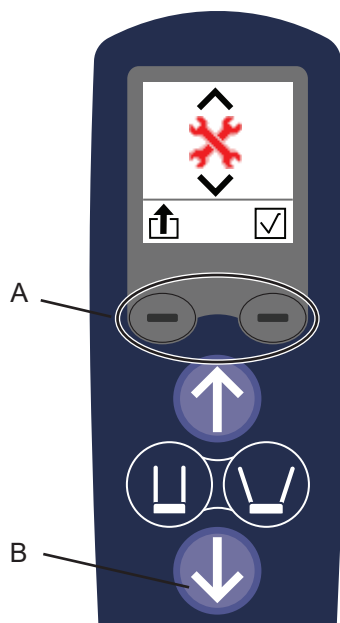
図 39



測定単位の変更

(6 ステップ)

1. リフト、ステータス画面を表示するには、両ダッシュボタン(A)を同時に押します。(図 40 を参照)



2. 設定画面にアクセスするには、ハンドコントロールの「DOWN」ボタン(B)を押します。(図 40 を参照)

体重単位画面が表示されます。
(図 41 を参照)

図 41

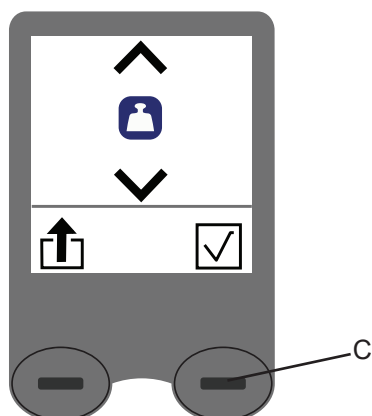
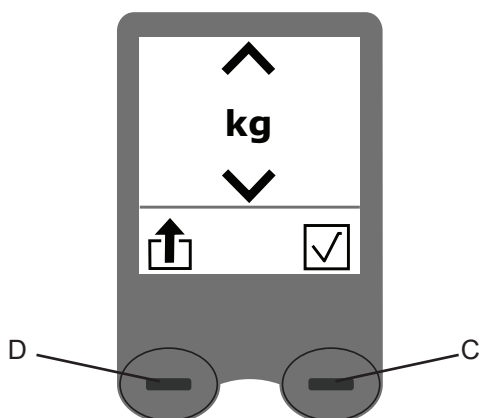


図 42



3. 測定単位オプションにアクセスするには、右ダッシュボタン(C)を押します。(図 42 を参照)
4. 表示単位を切り替えるには、「DOWN」(B)ボタンを押します。
5. 設定を保存して正常モードに戻るには、右ダッシュボタン(C)を押します。(図 42 を参照)
6. 設定を保存しないで終了するには、左ダッシュボタン(D)を押します。(図 42 を参照)

注記

クラスIII スケールの質量単位を変更することはできません。

バッテリー使用上の注意

警告

怪我を防止するため、バッテリーへの衝撃、絶縁破壊、開封、分解、機械的な妨害を行わないでください。

- バッテリーケースが割れてバッテリー液が皮膚や衣類についた場合、直ちに水で洗い流してください。
- バッテリー液が目に入った場合、直ちに大量の水で洗い流し、医師の診断を受けてください。
- バッテリーの内容物を吸引すると、呼吸器系に刺激を引き起こす可能性があります。新鮮な空気を吸い、医師の診断を受けてください。

注意

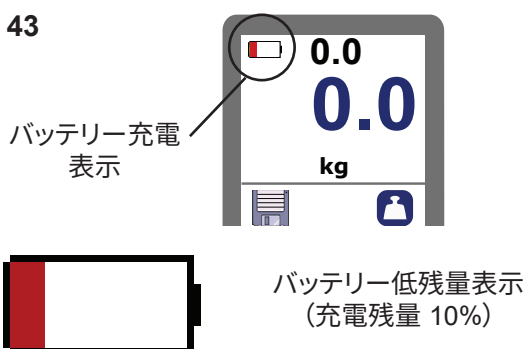
バッテリーが加熱して爆発しないように、バッテリーを火や高温にさらさないでください。

Sara Flexには、コントロールパネルの下に取り付けられた密閉形鉛蓄電池が使用されています。LCD画面は2分間何も操作されない場合、シャットダウンします。リフトがスタンバイモード中、バッテリーの損傷や放電を防ぐため、残りの電子機器が10分間使用されないとシャットダウンします。

バッテリー低残量警告

Sara Flexは、ハンドコントロールにバッテリー残存表示機構を搭載しています。(図 43 を参照)

図 43



Sara Flexのバッテリーがほとんど残っていない状態になった場合、ハンドコントロールのバッテリーが表示され、1分ごとにピープ音が2回鳴ります。患者様の移乗を完了させ、バッテリーを充電する必要があります。

バッテリーが空の状態に近づくと、本体はピープ音を3回鳴らし、画面には赤色のバッテリー低残量表示だけが表示されます。そしてリフトがスリープモードになります。

バッテリーがほとんど残っていない状態でリフトを使用しようとする場合。

- 本体はピープ音を3回鳴らします。
- ハンドコントロールはしばらくの間、バッテリー低残量アイコンを表示します。
- 本体はスリープモードに戻ります。
- リフトは、バッテリーが充電もしくは交換されるまで操作が出来なくなります。

バッテリーの保管

- バッテリーは充電された状態で納品されますが、少量の自然放電があるため、バッテリーを受け取った直後は再充電することを推奨します。
- バッテリーは使用していない間も、徐々に自然放電します。
- 使用していないバッテリーは、-0°C (32°F) から +30°C (86°F) の温度範囲で保管して下さい。
- 最大のバッテリー性能を得るには、50°C (122°F) を超える環境でバッテリーを保管しないでください。

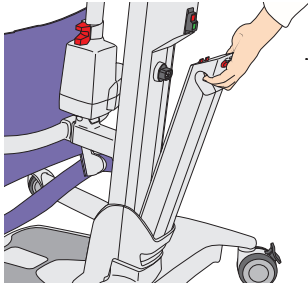
充電間隔

- バッテリーの寿命を長持ちさせるために、定期的(例えば、毎晩)に充電してください。
- 2個のバッテリーを使用し、1個は稼働用、もう1個は充電用としてご利用することをお勧めします。
- 使用していないバッテリーを充電器に入れたままにしないようお勧めします。バッテリーが過充電となることはありません。
- 長時間使用しないときは、Sara Flexからバッテリーを取り外すことを推奨しています。
- バッテリー寿命を伸ばすには、低残量状態になる前に充電してください。

バッテリーの挿入/ 取り外し

Sara Flexまたは充電器にバッテリーを挿入する/ 取り出す同じ方法が適用されます。

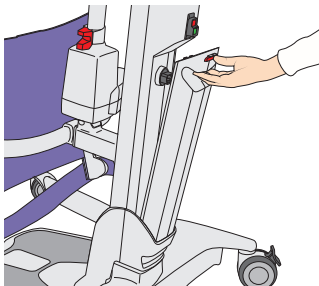
図 44



バッテリーの挿入 (2 ステップ)

1. バッテリーラックにバッテリーを入れます。(図 44 を参照)
2. バッテリーがしっかり収まるまで最上部を押します。(図 45 を参照)

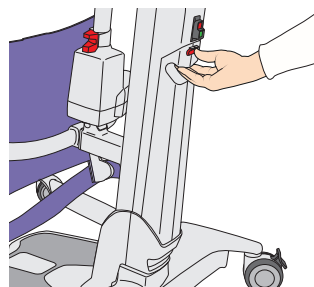
図 45



バッテリーの取り外し (3 ステップ)

1. リリースボタンを押します。(図 46 を参照)
2. バッテリーを引き出します。(図 45 を参照)
3. バッテリーをバッテリーラックから持ち上げて取り外します。(図 44 を参照)

図 46



バッテリーのサービス寿命

バッテリーの想定寿命は約2～5 年ですが、充電頻度と負荷量の影響を受けます。

充電器の設置

それぞれのバッテリー充電器取扱説明書を参照してください。

バッテリーの充電方法

それぞれのバッテリー充電器取扱説明書を参照してください。

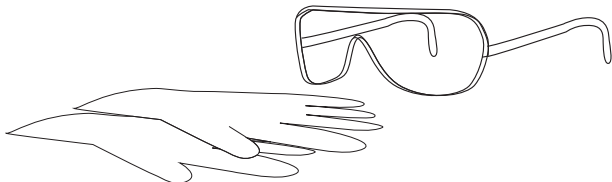
洗浄と消毒の手順

以下のプロセスを推奨しますが、洗浄プロセスは医療施設また使用国の範囲で適用する、地域または国のガイドライン(感染管理に関するガイドライン)に準拠してください。ご不明な点がある場合は、地域の感染管理担当者にご相談ください。

Sara Flexは、患者様ごとに、あるいは使用開始時に定期的に清掃してください。これはあらゆる再利用可能な医療機器で実施されている方法と同様です。

製品のクリーニングや消毒に関するご質問や、または消毒液を発注される場合、Arjo代理店にお問い合わせください部品とアクセサリのセクションをご覧ください。使用する消毒液の安全データシート (SDS) を必ず用意してください。

警告



目と皮膚の怪我を防ぐために、保護用めがねと手袋を必ず装着してください。万が一付着した場合、大量の水で洗い流してください。目や皮膚が炎症を起こしている場合、医師にご相談ください。消毒液の取扱説明書と製品安全データシートを必ずお読みください。

警告

交差感染を防ぐために、常に本取扱説明書の消毒の手順に従ってください。

警告

目や皮膚の炎症を防止するためにも、患者様がいる場所での消毒はしないでください。

洗浄液/消毒液

- 中性洗剤
- アルコール(エチルまたはイソプロピル)70～90%
- 塩素(遊離塩素 10000ppm)
- フェノール系(製造業者の勧告による)
- 第四級アンモニウム(製造業者の勧告による)
- 過酸化水素 (<4.5%) の使用が可能です、Sara Flexの変色を引き起こす可能性があります。

クリーニング/消毒に必要な付属品

- 保護用めがね
- 保護用手袋
- 水入りスプレーボトル
- 使い捨てタオル
- ブラシ

クリーニング/消毒

毎回の使用の間に、この手順に従ってください。

以下の14 のステップに従います

準備(ステップ 1)

1. *Sara Flex*を人間工学的に基づいた作業位置に配置してください。

目視できる汚れの除去(ステップ 2～3)

2. 使い捨てタオルを水に濡らし、*Sara Flex*の目に見えるしみや汚れを除去します。
3. 汚れがひどい場合は、ブラシとタオルで目に見える汚れをすべて除去してください。

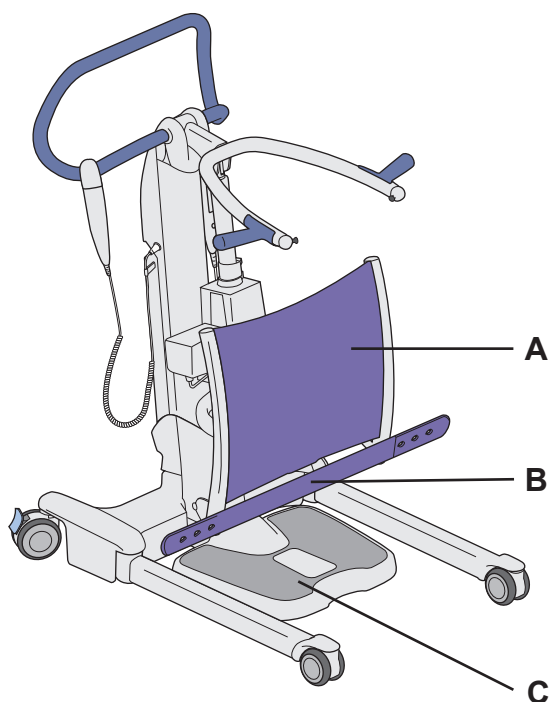
クリーニング(ステップ 4～8)

4. 27ページの「洗浄液/消毒液」を参照して、*Sara Flex*のすべての部分とハンドコントロールに、Arjo承認洗浄剤でスプレーします。
5. 水に濡らした使い捨てタオルで、残っている消毒液を完全に拭き取ります。レッグサポート(A)とレッグストラップ(B)は、使い捨てタオルを使用して洗浄剤を除去します。フットプレート(C)には、ブラシが必要となる場合があります。(図 47 を参照)
6. 洗浄剤を除去できない部分があるときは、水をスプレーして、使い捨てのタオルで拭き取ります。
7. 洗浄剤がすべて除去されるまで、繰り返し行います。
8. すべての部品を乾燥させます。

消毒(ステップ 9～14)

9. *Sara Flex*のすべての部分とハンドコントロールに、繰り返しArjo承認洗浄剤でスプレーします。
10. 製造業者の推奨に従って、消毒液を各部分に付着させたままにします。
11. 水に濡らした新しい使い捨てタオルで、残っている消毒液を完全に拭き取ります。レッグサポート(A) とレッグストラップ(B)は、使い捨てタオルを使用して消毒液を除去します。フットプレート(C)には、ブラシが必要となる場合があります。(図 47 を参照)
12. 消毒液を除去できない部分があるときは、水をスプレーして、使い捨てのタオルで拭きます。
13. 消毒液がすべて除去できるまで、繰り返し行います。
14. すべての部品を乾燥させます。

図 47



トラブルシューティング

症状	対処法
ハンドコントロールが応答しません	<ul style="list-style-type: none"> ・コントロールボックスの緊急停止ボタンが押されていないかを確認してください。 ・ハンドコントロールコードのコネクタ部分を確認してください。 ・バッテリーを確認してください(満充電されたバッテリーと交換してください)。
コントロールボックスの「UP」ボタンと「DOWN」ボタンが応答しない	<ul style="list-style-type: none"> ・コントロールボックスの緊急停止ボタンが押されていないかを確認してください。 ・バッテリーを確認してください(満充電されたバッテリーと交換してください)。
コントロールボックスは30秒ごとに2回鳴り、赤色の空バッテリーアイコンが画面左上隅に表示されます	バッテリー残量が低下しています。新たに充電されたバッテリーと交換してください。
バッテリー容量がなくなると、ユニットはブープ音を3回鳴らし、画面には赤色のバッテリー低残量表示だけが表示され、リフトが作動しなくなります。	バッテリー残量が低下しています。新たに充電されたバッテリーと交換してください。
上記以外の条件で、コントロールボックスはブープ音が3回鳴ります。	Arjo のサービス担当者にお問い合わせください。
アクチュエータが作動中に「失速する」。	バッテリー残量が低下しています。新たに充電されたバッテリーと交換してください。持ち上げ能力を超えないでください。

点検・保守及びメンテナンス

Sara Flexは劣化、消耗するものであり、製品をメーカー仕様に維持するためには、以下の措置を適宜講じる必要があります。

警告

傷害事故をもたらす不具合を防止するため、定期的な点検を実施し、推奨保守スケジュールに従ってください。製品が酷使されている場合、あるいは苛酷な環境で使用している場合には、さらに頻繁な点検を実施してください。

地域の規制や地方自治体の基準が、推奨保守計画よりも厳格な場合があります。

警告

患者様や介助者の怪我を防止するため、製品を改造したり、互換性のない部品を使用しないでください。

計画	ご使用前に	毎週	毎年1回
介助者の責務措置/チェック項目			
クリーニング/消毒	x		
必要に応じてスリング、ストラップおよびクリップの破損や摩損を点検してください。	x		
ハンドルがしっかりと固定されていることを確認してください。	x		
露出表面の破損、鋭角な部分がないか目視点検してください。		x	
スリングフックを目視にて確認します。破損している場合は使用しないでください。		x	
すべてのラベルが貼付されていることを確認してください。		x	
ハンドコントロールおよびコード類が破損していないか目視点検します。		x	
Sara Flexの全ての機能をテストします。		x	
緊急停止/ 電源ボタンと緊急下降ハンドルの操作をそれぞれ検査し確認してください。		x	
バッテリーの漏れおよび/または劣化を検査します。必要に応じて交換。		x	
キャスターが摩耗していないか確認します。		x	
錆の兆候などを確認します。		x	
有資格担当者のみによる年次点検。			x

介助者の義務

ご使用前に

クリーニングと消毒

- *Sara Flex* は使用後、直ちに洗浄および消毒する必要があります
- 消毒の詳細説明については、セクション27ページの「洗浄と消毒の手順」をご覧ください。

必要に応じてスリング、ストラップ、クリップの破損や摩損を点検します

- それぞれのスリングの取扱説明書を参照してください。

ハンドルがしっかりと固定されていることを確認してください

- ハンドル(D)をしっかり掴み、回転させ、外側に押します。(図 48 を参照)

毎週

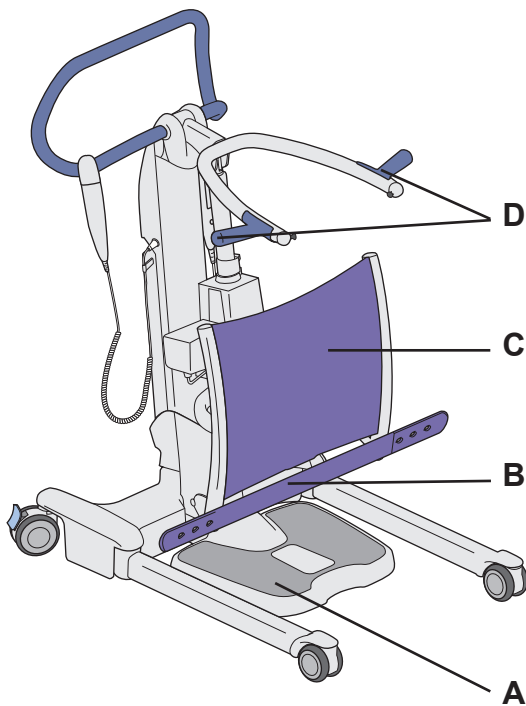
露出表面の破損、鋭角な部分がないか目視点検してください。

- 患者様が接触するすべてのパーツに注意を払います。フットプレート(A)、レッグストラップ(B)、レッグサポート(C)、ハンドル(D)です。(図 48 を参照)
- レッグサポートとレッグストラップに破れがないか調べます。
- 構造部品に変形がないか調べます。

スリングフックを目視にて確認します。破損がある場合は使用しないでください。

- スリングの摩損、切れ目、縫い目のほつれを点検します。

図 48



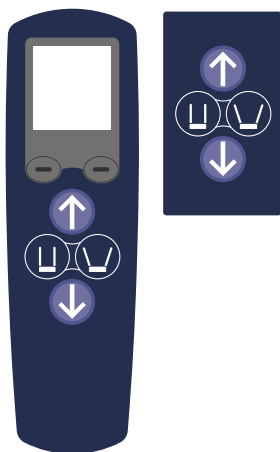
すべてのラベルが貼付されていることを確認してください。

- 37ページの「Sara Flexのラベル」に従って、すべてのラベルがSara Flexに添付されているか確認します。

ハンドコントロールおよびケーブル類が破損していないか目視点検します

- ハンドコントロール画面で、文字のにじみやその他、表示上欠陥がないか確認します。

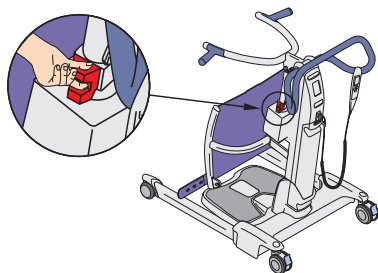
図 49



Sara Flexの全ての機能をテストします。

- ハンドコントロールまたはコントロールパネルを使用して、持ち上げアームを一番上の位置まで上昇させます。
- ハンドコントロールまたはコントロールパネルを使用して、持ち上げアームを一番下の位置まで下降させます。
- ハンドコントロールとコントロールパネルで各ボタンを順次点検します。(図 49 を参照) 9ページの「操作方法と機能」に従って、すべてのボタンが作動する必要があります。
- Sara Flexを平らな場所で動かし、4つのキャスターが確実に地面に接触していることを確認します。
- 必ずブレーキをテストします。ブレーキをかけ、Sara Flexを動かすよう試みます。
- 動作中、異音がないか確認します。

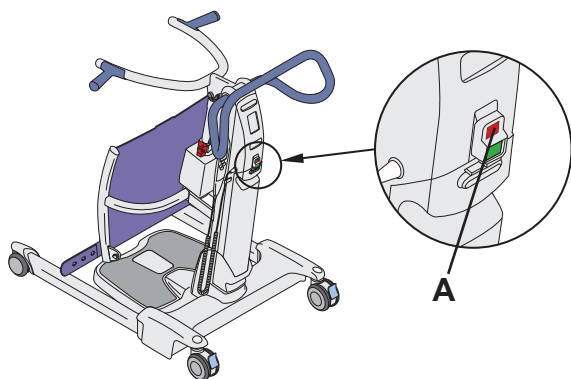
図 50



緊急停止/電源ボタンと緊急下降ハンドルの操作をそれぞれ検査し確認してください。

- 持ち上げアームの上昇。
- 緊急下降ハンドルを引き上げながら、持ち上げアームを押し下げます。持ち上げアームはゆっくり下がるはずです。(図 50 を参照)
- 持ち上げアームを上昇/下降させながら、またはレッグシャーシーを開閉させながら、緊急停止/電源ボタン(A)を押します。リフトの動作が直ちに止まるはずです。(図 51 を参照)

図 51



バッテリーの漏れおよび/または劣化を検査します。 必要に応じて交換

- バッテリーの取り外し。
- バッテリーコネクタに破損がないか確認します。
- バッテリーの漏れおよび(または)劣化を目視点検します。

キャスターに摩耗がないか確認します。

- キャスターを水で洗浄してください(床を掃除した際の石けん水、髪の毛、ほこり、化学薬品などによって機能的に影響を受ける恐れがあります)。
- キャスターが滑らかに回転・旋回するか確認します。

錆の兆候を確認します

目視確認できる腐食や損傷がある場合、最寄りのArjo代理店に連絡してください。

有資格担当者のみによる年次点検

Sara Flexは、保守・修理マニュアルに従って、1年に1回保守点検を推奨しています。

警告


怪我を防止し、製品を安全に使用するため、正しい工具、部品および手順の知識を有する、有資格担当者により適切な頻度で保守作業を実施しなければなりません。有資格担当者は、本製品の研修履歴を記録する必要があります。

注記

有資格担当者によるサービスの実施確認は介助者の義務です。

詳しくは、個別のサービス説明書をご覧ください。

技術仕様

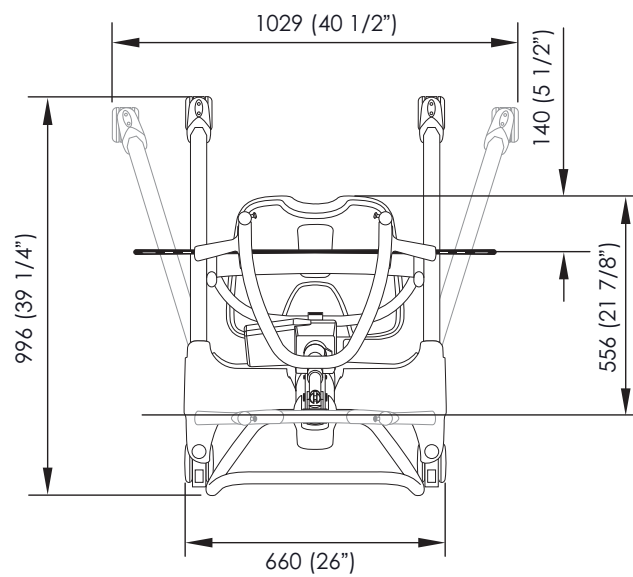
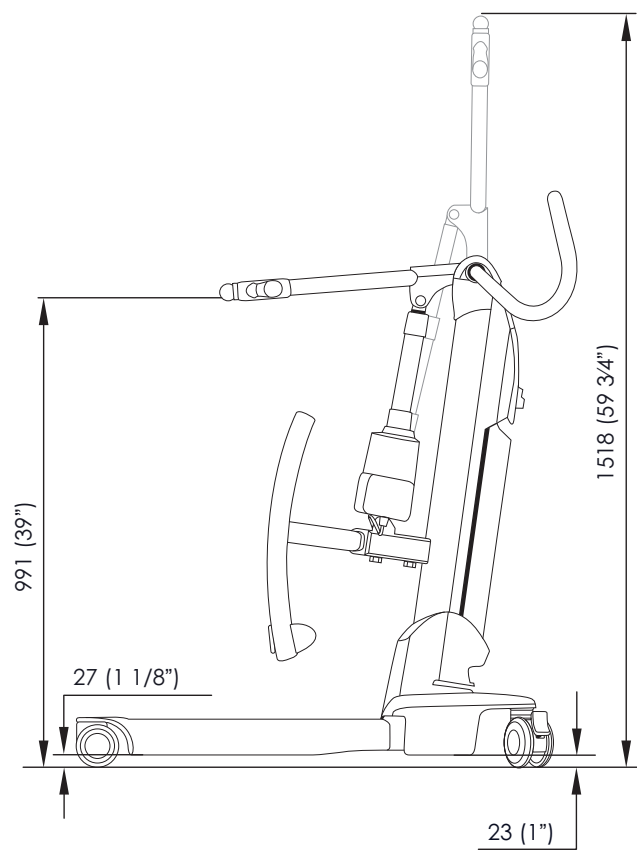
一般	
安全耐荷重 (SWL) Sara Flex	200 kg / 440 lb
コンポーネント重量 Sara Flex 製品一式	52 kg / 114.5 lb
バッテリーパック	3.8 kg / 8.4 lb
電気仕様	
保護等級 - 感電	BFタイプ 
リフト - 保護等級	IP24
ハンドコントロール - 保護等級	IPX7
バッテリータイプ	充電式 - 密閉形鉛蓄電池
バッテリー部品番号	NDA0100-20
バッテリー容量	24V DC 4Ah
バッテリー充電器	NDA8200
リフト- 保護等級- 感電防止	内部電源機器
リフト公称電圧	24V DC
ヒューズ	15A タイプ AGCフューズ
コントロールの操作力	< 5 N
最大デューティサイクル、リフトアクチュエータ 最大デューティサイクル、レッグスプレッドアクチュエータ	最大10% (最大2分ON / 最小18分OFF) 最大10% (最大2分ON / 最小18分OFF)
最大音量出力レベル	50dB
スケール仕様	
計量範囲	200 kg / 440 lb
表示の解像度と形式	0.2 kg / 0.5 lb、液晶画面
操作条件	
周囲温度	+10°C (50°F) to +40°C (104°F)
相対湿度の範囲	10%～80%
気圧	700 hPa ～ 1060 hPa
輸送と保管	
周囲温度	-25°C (-13°F) to +70°C (158°F)
相対湿度の範囲	10%～80%
気圧	700 hPa ～ 1060 hPa
本製品をある施設から別の施設に輸送する場合は、製品が適切に固定されているか確認してください。	

リサイクルと廃棄	
バッテリー	鉛 廃棄不可環境危険
梱包	木材および段ボール箱、リサイクル可
製品	製品のラベルを参照し電気部品、金属、プラスチックの部品を仕分けし、リサイクルしてください。
電気および電子コンポーネント	電気および電子部品または電気コードがあるリフト関連製品は、電気・電子機器の廃棄 (WEEE) または地方自治体あるいは国の法令に従って分解し、リサイクルしてください。
スリング	補強材、安定材、緩衝材およびその他の繊維またはポリマー、プラスチック材等を含むスリングは、可燃性廃棄物に分類してください。

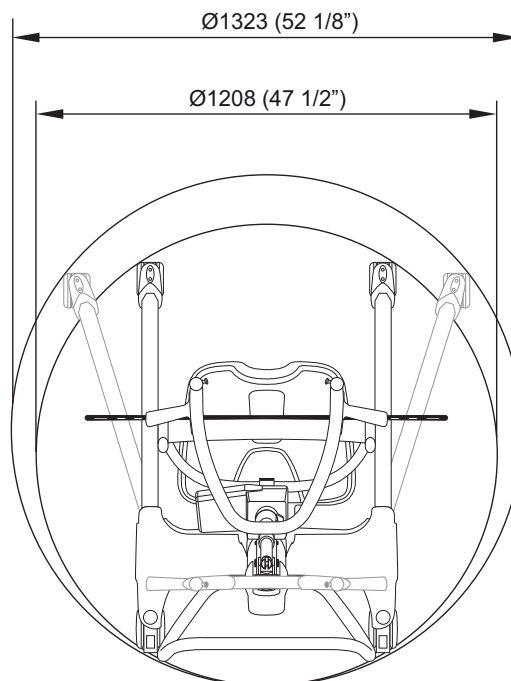
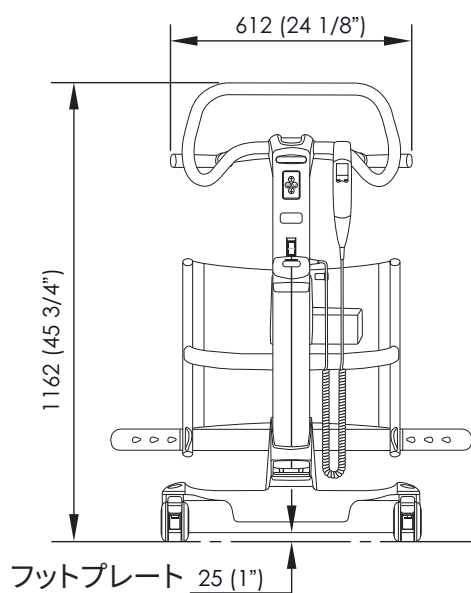
使用可能な組合せ	
アクティブスリング	<ul style="list-style-type: none"> • TSS.500 (S) • TSS.501 (M) • TSS.502 (L) • TSS.503 (XL) • TSS.504 (XXL)
移乗用スリング	• TSS.511 (中央フックとのみ使用)
Flites	• MFA3000

寸法

測定単位:mm



回転半径







Sara Flexのラベル

以下の記号/情報は、ラベル上で確認できます。

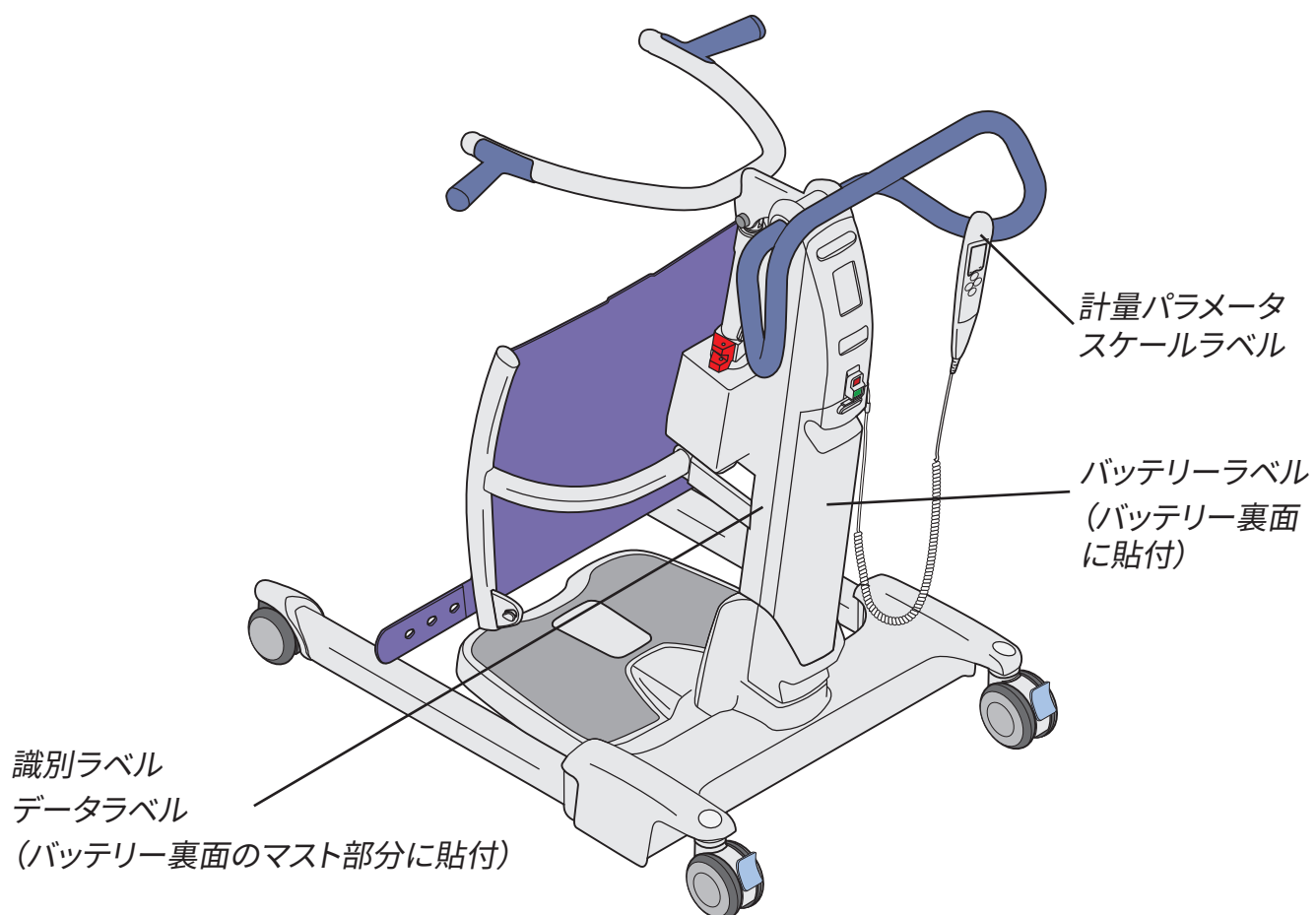
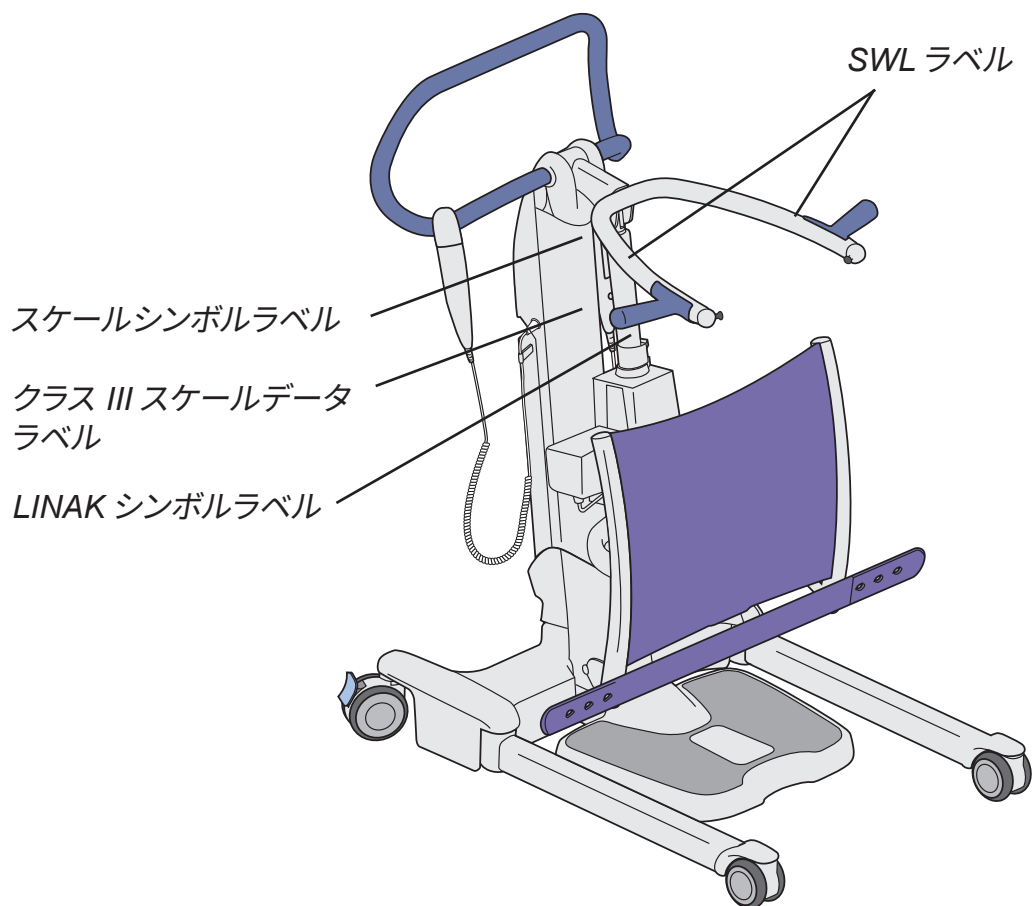
ラベルの説明

データラベル	入力電力、入力電圧および患者様の最大許容体重等の技術的性能および要件が記載されています。
識別ラベル	製品識別、製造番号及び製造年と月が記載されています。
SWL ラベル	このラベルはSara Flexの最大持ち上げ能力を示します。
バッテリーラベル	バッテリーの安全性と環境情報が記載されています。
計量パラメータ 体重計ラベル	このラベルは、体重計の計量パラメータを示します。

記号の説明

SWL	安全耐荷重 はSara Flexに加わる患者様また他の積載物の最大合計荷重と定義します。
IP24	飛散水に対する保護等級
24 V 	供給電圧 (DC)
10 A	電流
	電気・電子機器廃棄物 (WEEE) - 一般的な家庭ゴミまたは商業ゴミと一緒に本製品を廃棄しないでください。
REF	モデル番号
SN	シリアル番号
	メーカーの名称及び住所
	使用前に、取扱説明書をお読みください

	IEC 60601-1 に基づく感電に対する BF 型保護
	医療機器指令93/42/EECに基づくCEマーク
	TÜV SÜDを通してNRTL承認取得。認証と標準規格リストをご覧ください。
	TÜV SÜDを通して承認取得。認証と標準規格リストをご覧ください。
 +  = kg / lb	機器の全重量。安全耐荷重を含む (52kg/116lb+200kg/440lb =252kg / 556lb)。
	SWL 定格 本リフトの最大持ち上げ能力を示します。
	スケールシンボル リフトにこのシンボルがある場合、スケール機能が標準装備されています。
Max	計量機器の最大値
Min	計量機器の最小値
e	スケールの定期点検
	アクチュエータ上で押したり、引いたりしないでください。
Cat. III  M _{yy} XXXX	非自動計量機器ラベルクラスIII； yy = 年、XXXX = 監督認証機関番号。
	本製品がEU医療機器規制2017/745に準拠した機器であることを示します



認証と規格リスト

規格・認証	説明
EN/IEC 60601-1 (TÜV SÜD)	福祉機器
EN ISO 10535: 2006 (TÜV SÜD)	身体障害者の移乗用ホイス - 要件とテスト方法。
BS EN 45501:2015	計量学的非自動的な体重測定機器。
OIML R 76-1:2006	非自動的な体重測定機器パート1:計量学的および技術的要件。

電磁両立性

Sara Flexは、外部ソースからEMI(電磁干渉)を遮断する能力に関して、現行の認証基準への準拠がテストされています。しかしながら、一部の手順は電磁干渉の軽減に役立ちます。

- 患者様のモニタリングおよび/または生命維持装置などが、電磁エミッション規格に準拠しているか確認してください。
- 電子医療機器装置間の距離を最大にしてください。高周波・高出力デバイスは本リフトに影響を与える可能性があるEMIを発生することがあります。

本製品のRF(無線周波数)電磁環境をどのように管理するかについての詳しい情報は、AMI TIR 18-1997 - Guidance on Electromagnetic Compatibility of Medical Devices for Clinical/Biomedical Engineers (臨床技師/医用生体技師のための医療装置の電磁両立性に関するガイダンス)を参照してください。

Sara Flexは、以下に示す電磁環境における使用を意図しています。Sara Flexのお客様またはユーザーは、本製品が前記環境下で使用されることを保証しなければなりません。

警告

ポータブルRF通信機器(アンテナケーブルや外部アンテナなどの周辺機器を含む)は、メーカー指定のケーブルを含むSara Flexのすべての部品から30 cm以上離して使用しなければなりません。守らない場合、この機器の性能が低下することがあります。

警告

Arjoが指定または提供していないアクセサリ、コード、交換部品を使用すると、この機器における電磁エミッションの増加または電磁イミュニティの減少を引き起こし、不適切な動作につながる可能性があります。

警告

本製品を他の機器に隣接して、または他の機器と積み重ねて使用すると、誤作動することがあります。このような使用法が必要な場合、本製品と他の機器を観察して、正常に作動しているか、まず確認してください。

警告

本製品は電波障害を起こしたり、近くの機器の動作を妨害することがあります。まわりの機器の再配線、再配置あるいは場所を隔離するなどの措置が必要になることがあります。

ガイダンス及メーカー宣言:電磁耐性

エミッション試験	コンプライアンス	電磁環境 - ガイダンス
RFエミッション CISPR 11	グループ 1	Sara Flexは、内部機能のためにRFエネルギーを利用します。従って、そのRFエミッションは非常に低いため、近隣の電子機器に何らかの影響を及ぼし難くなっています。
RFエミッション CISPR 11	クラス B	Sara Flexは家庭用施設、および家庭用に使われる建物に供給する公共低電圧電力供給ネットワークに直接接続されたものを含む、あらゆる施設での使用に適しています。

ガイドンス及びメーカーの宣言:電磁イミュニティ			
イミュニティ試験	IEC60601 試験レベル	コンプライアンスレベル	電磁環境 - ガイドンス
静電気放電 (ESD) IEC 61000-4-2	±8kV 接触 ±15kV 気中	±8kV 接触 ±15kV 気中	床はフローリング、コンクリートあるいはセラミックタイルにしてください。床が合成材に変更された場合、相対湿度レベルは最低でも30%を確保するようにしてください。
伝導性RF IEC 61000-4-6	0,15~80 MHz間ISM 周波数帯域外 3V 0.15~80 MHz間のISM およびアマチュア無線 周波数帯内 6V	0,15~80 MHz間ISM 周波数帯域外 3V 0.15~80 MHz間のISM およびアマチュア無線 周波数帯内 6V	該当なし
放射 RF IEC 61000-4-3	10V/m 80MHz ~ 2.7GHz	10V/m 80MHz ~ 2.7GHz	
電氣的ファースト・ トランジェント/ バースト IEC 61000-4-4	±1 kV、入出力ポート用 100 kHz 繰返し周波数	±1 kV、入出力ポート用 100 kHz 繰返し周波数	主電源は一般的な商用あるいは病院環境のものを使用してください。
電源周波数 (50/60 Hz) 電磁界 IEC 61000-4-8	30 A/m 50/60 Hzにて	30 A/m 50/60 Hzにて	Sara Flexが機能妨害を生じた場合、電磁シールドを取り付ける必要があるかもしれません。電力周波数磁場は、それが十分低いことを保証するために取付けに先立って測定する必要があります。
RF無線通信機器 の近接フィールド IEC 61000-4-3	380 ~ 390 MHz 27 V/m; PM 50%; 18 Hz 430 ~ 470 MHz 28 V/m; (FM ±5 kHz, 1 kHz 正弦) PM; 18 Hz 704 - 708 MHz 9 V/m; PM 50%; 217 Hz 800 ~ 960 MHz 28 V/m; PM 50%; 18 Hz 1700 ~ 1990 MHz 28 V/m; PM 50%; 217 Hz 2400 ~ 2570 MHz 28 V/m; PM 50%; 217 Hz 5100 ~ 5800 MHz 9 V/m; PM 50%; 217 Hz	380 ~ 390 MHz 27 V/m; PM 50%; 18 Hz 430 ~ 470 MHz 28 V/m; (FM ±5 kHz, 1 kHz 正弦) PM; 18 Hz 704 - 708 MHz 9 V/m; PM 50%; 217 Hz 800 ~ 960 MHz 28 V/m; PM 50%; 18 Hz 1700 ~ 1990 MHz 28 V/m; PM 50%; 217 Hz 2400 ~ 2570 MHz 28 V/m; PM 50%; 217 Hz 5100 ~ 5800 MHz 9 V/m; PM 50%; 217 Hz	該当なし

部品とアクセサリ

	
<p>中央フック 700-27041</p>	<p>消毒液 ご注文はお近くの代理店へお問い合わせください</p>
	
<p>レッグストラップ AH1003006</p>	<p>バッテリー NDA0100-20</p>
	
<p>レッグストラップ 700-27044</p>	<p>バッテリー充電器 NDA8200</p>

AUSTRALIA
Arjo Australia
Building B, Level 3
11 Talavera Road
Macquarie Park, NSW, 2113,
Australia
Phone: 1800 072 040

BELGIQUE / BELGIË
Arjo Belgium nv
Evenbroekveld 16
9420 Erpe-Mere
Belgium
T: +32 (0) 53 60 73 80
F: +32 (0) 53 60 73 81
E-mail: info.belgium@arjo.com

BRASIL
Arjo Brasil Equipamentos Médicos Ltda
Rua Marina Ciufuli Zanfelice, 329 PB02 Galpão
- Lapa
São Paulo – SP – Brasil
CEP: 05040-000
Phone: 55-11-3588-5088
E-mail: vendas.latam@arjo.com
E-mail: servicios.latam@arjo.com

CANADA
Arjo Canada Inc.
90 Matheson Boulevard West
Suite 300
CA-MISSISSAUGA, ON, L5R 3R3
Tel/Tél: +1 905 238 7880
Free: +1 800 665 4831 Institutional
Free: +1 800 868 0441 Home Care
Fax: +1 905 238 7881
E-mail: info.canada@arjo.com

ČESKÁ REPUBLIKA
Arjo Czech Republic s.r.o.
Na Strži 1702/65
140 00 Praha
Czech Republic
Phone No: +420225092307
e-mail: info.cz@arjo.com

DANMARK
Arjo A/S
Vassingerødvej 52
DK-3540 LYNGE
Tel: +45 49 13 84 86
Fax: +45 49 13 84 87
E-mail:
dk_kundeservice@arjo.com

DEUTSCHLAND
Arjo GmbH
Peter-Sander-Strasse 10
DE-55252 MAINZ-KASTEL
Tel: +49 (0) 6134 186 0
Fax: +49 (0) 6134 186 160
E-mail: info-de@arjo.com

ESPAÑA
Arjo Ibérica S.L.
Parque Empresarial Rivas Futura, C/Marie
Curie 5
Edificio Alfa Planta 6 oficina 6.1.-62
ES-28521 Rivas Vacia, MADRID
Tel: +34 93 583 11 20
Fax: +34 93 583 11 22
E-mail: info.es@arjo.com

FRANCE
Arjo SAS
2 Avenue Alcide de Gasperi
CS 70133
FR-59436 RONCQ CEDEX
Tél: +33 (0) 3 20 28 13 13
Fax: +33 (0) 3 20 28 13 14
E-mail: info.france@arjo.com

HONG KONG
Arjo Hong Kong Limited
Room 411-414, 4/F, Manhattan Centre,
8 Kwai Cheong Road, Kwai Chung, N.T.,
HONG KONG
Tel: +852 2960 7600
Fax: +852 2960 1711

ITALIA
Arjo Italia S.p.A.
Via Giacomo Peroni 400-402
IT-00131 ROMA
Tel: +39 (0) 6 87426211
Fax: +39 (0) 6 87426222
E-mail: Italy.promo@arjo.com

MIDDLE EAST
Arjo Middle East FZ-LLC
Office 908, 9th Floor,
HQ Building, North Tower,
Dubai Science Park,
Al Barsha South
P.O Box 11488, Dubai,
United Arab Emirates
Direct +971 487 48053
Fax +971 487 48072
Email: Info.ME@arjo.com

NEDERLAND
Arjo BV
Biezenwei 21
4004 MB TIEL
Postbus 6116
4000 HC TIEL
Tel: +31 (0) 344 64 08 00
Fax: +31 (0) 344 64 08 85
E-mail: info.nl@arjo.com

NEW ZEALAND
Arjo Ltd
34 Vestey Drive
Mount Wellington
NZ-AUCKLAND 1060
Tel: +64 (0) 9 573 5344
Free Call: 0800 000 151
Fax: +64 (0) 9 573 5384
E-mail: nz.info@Arjo.com

NORGE
Arjo Norway AS
Olaf Helsets vei 5
N-0694 OSLO
Tel: +47 22 08 00 50
Faks: +47 22 08 00 51
E-mail: no.kundeservice@arjo.com

ÖSTERREICH
Arjo GmbH
Lemböckgasse 49 / Stiege A / 4.OG
A-1230 Wien
Tel: +43 1 8 66 56
Fax: +43 1 866 56 7000

POLSKA
Arjo Polska Sp. z o.o.
ul. Ks Piotra Wawrzyniaka 2
PL-62-052 KOMORNIKI (Poznań)
Tel: +48 61 662 15 50
Fax: +48 61 662 15 90
E-mail: arjo@arjo.com

PORTUGAL
Arjo em Portugal
MAQUET Portugal, Lda.
(Distribuidor Exclusivo)
Rua Poeta Bocage n.º 2 - 2G
PT-1600-233 Lisboa
Tel: +351 214 189 815
Fax: +351 214 177 413
E-mail: Portugal@arjo.com

SUISSE / SCHWEIZ
Arjo AG
Fabrikstrasse 8
Postfach
CH-4614 HÄGENDORF
Tél/Tel: +41 (0) 61 337 97 77
Fax: +41 (0) 61 311 97 42

SUOMI
Arjo Scandinavia AB
Riihitontuntie 7 C
02200 Espoo
Finland
Puh: +358 9 6824 1260
E-mail: Asiakaspalvelu.finland@arjo.com

SVERIGE
Arjo International HQ
Hans Michelsensgatan 10
SE-211 20 MALMÖ
Tel: +46 (0) 10 494 7760
Fax: +46 (0) 10 494 7761
E-mail: kundservice@arjo.com

UNITED KINGDOM
Arjo UK and Ireland
Houghton Hall Park
Houghton Regis
UK-DUNSTABLE LU5 5XF
Tel: +44 (0) 1582 745 700
Fax: +44 (0) 1582 745 745
E-mail: sales.admin@arjo.com

USA
Arjo Inc.
2349 W Lake Street Suite 250
US-Addison, IL 60101
Tel: +1 630 307 2756
Free: +1 800 323 1245 Institutional
Free: +1 800 868 0441 Home Care
Fax: +1 630 307 6195
E-mail: us.info@arjo.com

JAPAN
Arjo Japan K.K.
東京都港区虎ノ門三丁目7番8号 ランディッ
ク第2虎ノ門ビル9階
電話: +81 (0)3-6435-6401

Address page - REV 25: 01/2020

At Arjo, we are committed to improving the everyday lives of people affected by reduced mobility and age-related health challenges. With products and solutions that ensure ergonomic patient handling, personal hygiene, disinfection, diagnostics, and the effective prevention of pressure ulcers and venous thromboembolism, we help professionals across care environments to continually raise the standard of safe and dignified care. Everything we do, we do with people in mind.



ArjoHuntleigh AB
Hans Michelsensgatan 10
211 20 Malmö, Sweden
www.arjo.com

arjo



CE
2797